



## 平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 田中精密工業株式会社

コード番号 7218 URL <http://www.tanasei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金森 俊幸

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 沖 健司 TEL 076-451-7651

四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日 配当支払開始予定日 平成30年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	19,496	△2.1	712	△34.5	815	△27.2	425	△12.7
30年3月期第2四半期	19,918	6.2	1,087	2.5	1,119	16.9	486	84.7

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 962百万円 (5.5%) 30年3月期第2四半期 912百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	43.55	—
30年3月期第2四半期	49.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	40,544	23,597	43.5	1,806.92
30年3月期	39,694	22,908	43.3	1,760.69

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 17,636百万円 30年3月期 17,185百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
31年3月期	—	6.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,500	0.3	1,600	△15.1	1,700	△14.1	1,100	△16.5	112.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	9,763,600株	30年3月期	9,763,600株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	2,853株	30年3月期	2,853株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	9,760,747株	30年3月期2Q	9,760,747株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境は、取引先である自動車業界において、日本では好調な軽自動車販売に支えられほぼ横ばいで推移しており、また海外においても、欧州及びアセアン等が堅調に推移したことにより、世界の自動車販売台数を押し上げ堅調に推移いたしました。

このような環境の中、売上高につきましては、日本における子会社の決算期変更による増収等はありませんでしたが、前期に実施いたしましたタイ子会社の決算期変更及び米国におけるモデルチェンジに伴う売上構成変化による減収等により、19,496百万円（前年同期比2.1%減）となりました。損益につきましては、日本における増収効果等はありませんでしたが、タイ子会社の決算期変更及び米国における減収影響により、営業利益712百万円（前年同期比34.5%減）、経常利益815百万円（前年同期比27.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益425百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

売上高につきましては、昨年度より量産開始となりました軽自動車向けロッカーアーム等の増収並びに自動車販売子会社の決算期変更による増収等により、9,819百万円（前年同期比22.9%増）となりました。損益につきましては、軽自動車向けロッカーアーム等の増収効果及び固定費の圧縮等により、210百万円のセグメント利益（前年同期は27百万円のセグメント損失）となりました。

## ② 米国

売上高につきましては、モデルチェンジに伴う売上構成変化により、5,695百万円（前年同期比16.1%減）となりました。損益につきましては、減収影響により、98百万円のセグメント損失（前年同期は432百万円のセグメント利益）となりました。

## ③ タイ

売上高につきましては、決算期変更の影響により、3,488百万円（前年同期比27.6%減）となりました。損益につきましても同様の理由により、443百万円のセグメント利益（前年同期比12.9%減）となりました。

## ④ インド

現在、事業活動を休止しており、売上高はありません（前年同期も売上高はありません）。損益につきましては、法人維持費用及びFS活動により、9百万円のセグメント損失（前年同期は16百万円のセグメント損失）となりました。

## ⑤ ベトナム

売上高につきましては、海外向け製品の販売が好調により、493百万円（前年同期比51.6%増）となりました。損益につきましては、増収効果及び操業費圧縮施策により、124百万円のセグメント利益（前年同期比500.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ849百万円増加し、40,544百万円となりました。負債では、支払手形及び買掛金の増加等により、160百万円増加し、16,946百万円となりました。なお、純資産では、利益剰余金の増加等により、689百万円増加し、23,597百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,704百万円（前年同期は2,922百万円の収入）となりました。主な内訳は、減価償却費2,027百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,925百万円（前年同期は870百万円の支出）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1,865百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、466百万円（前年同期は2,309百万円の支出）となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出1,046百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成30年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,556,145	5,976,129
受取手形及び売掛金	4,046,727	3,935,152
商品及び製品	1,717,155	1,779,180
仕掛品	1,461,760	1,481,411
原材料及び貯蔵品	2,854,893	3,200,767
その他	460,903	628,991
流動資産合計	16,097,587	17,001,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,407,522	6,487,248
機械装置及び運搬具(純額)	9,183,922	8,323,010
土地	2,466,544	2,476,110
その他(純額)	657,599	1,593,270
有形固定資産合計	18,715,588	18,879,639
無形固定資産		
その他	211,086	225,804
無形固定資産合計	211,086	225,804
投資その他の資産		
投資有価証券	2,989,454	2,873,633
その他	1,694,660	1,577,583
貸倒引当金	△13,800	△13,800
投資その他の資産合計	4,670,314	4,437,416
固定資産合計	23,596,990	23,542,860
資産合計	39,694,577	40,544,494

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,707,611	1,792,109
電子記録債務	671,773	738,252
短期借入金	5,930,000	6,810,000
1年内返済予定の長期借入金	2,020,300	1,629,418
未払法人税等	45,595	220,125
その他	3,795,814	3,776,557
流動負債合計	14,171,096	14,966,462
固定負債		
長期借入金	1,181,412	592,181
退職給付に係る負債	100,701	107,558
資産除去債務	73,968	74,295
その他	1,259,243	1,206,393
固定負債合計	2,615,325	1,980,428
負債合計	16,786,421	16,946,891
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	13,441,994	13,798,745
自己株式	△2,666	△2,666
株主資本合計	14,263,751	14,620,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,065,453	966,078
為替換算調整勘定	1,105,822	1,531,277
退職給付に係る調整累計額	750,605	519,051
その他の包括利益累計額合計	2,921,882	3,016,407
非支配株主持分	5,722,521	5,960,692
純資産合計	22,908,155	23,597,603
負債純資産合計	39,694,577	40,544,494

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	19,918,429	19,496,740
売上原価	16,526,462	16,327,975
売上総利益	3,391,967	3,168,764
販売費及び一般管理費	2,304,302	2,456,695
営業利益	1,087,665	712,069
営業外収益		
受取利息	30,548	38,252
受取配当金	30,823	36,169
スクラップ収入	37,265	37,965
その他	30,711	47,023
営業外収益合計	129,348	159,411
営業外費用		
支払利息	83,981	46,974
為替差損	11,271	5,969
その他	2,164	3,318
営業外費用合計	97,417	56,262
経常利益	1,119,596	815,218
特別利益		
固定資産売却益	406	2,327
特別利益合計	406	2,327
特別損失		
固定資産売却損	1,825	12
固定資産除却損	17,821	12,059
特別損失合計	19,646	12,071
税金等調整前四半期純利益	1,100,355	805,473
法人税等	290,012	218,803
過年度法人税等	55,793	—
四半期純利益	754,550	586,670
非支配株主に帰属する四半期純利益	267,579	161,594
親会社株主に帰属する四半期純利益	486,971	425,076

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	754,550	586,670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70,758	△101,079
為替換算調整勘定	193,570	713,426
退職給付に係る調整額	△106,504	△236,655
その他の包括利益合計	157,823	375,691
四半期包括利益	912,374	962,362
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	546,953	519,601
非支配株主に係る四半期包括利益	365,421	442,760



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,100,355	805,473
減価償却費	2,018,257	2,027,754
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,799	—
受取利息及び受取配当金	△61,371	△74,421
支払利息	83,981	46,974
為替差損益(△は益)	△10,304	△21,418
その他の営業外損益(△は益)	△65,833	△81,670
有形固定資産売却損益(△は益)	1,419	△2,315
有形固定資産除却損	17,821	12,059
売上債権の増減額(△は増加)	634,357	210,744
たな卸資産の増減額(△は増加)	△21,774	△290,485
仕入債務の増減額(△は減少)	△366,710	220,960
その他の流動資産の増減額(△は増加)	18,754	△32,019
その他の流動負債の増減額(△は減少)	444,190	85,807
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△163,234
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△26,312	3,895
その他	33,198	15,218
小計	3,798,230	2,763,321
利息及び配当金の受取額	61,886	74,828
利息の支払額	△88,378	△48,711
その他営業外収益受取額	70,789	83,652
その他営業外費用支払額	△2,164	△3,318
特別退職金の支払額	△573,966	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△288,107	△165,536
過年度法人税等の支払額	△55,793	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,922,495	2,704,236

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△820,488	△1,865,717
有形固定資産の売却による収入	2,017	8,450
投資有価証券・関係会社株式の取得による支出	△25,477	△29,784
貸付けによる支出	△40,000	△6,000
貸付金の回収による収入	47,460	5,460
定期預金の預入による支出	△76,777	△75,578
定期預金の払戻による収入	75,577	75,578
無形固定資産の取得による支出	△30,853	△33,569
その他	△1,657	△3,850
投資活動によるキャッシュ・フロー	△870,198	△1,925,012
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△225,000	880,000
長期借入金の返済による支出	△1,592,592	△1,046,147
リース債務の返済による支出	△235,968	△27,910
配当金の支払額	△39,096	△68,270
非支配株主への配当金の支払額	△216,689	△204,589
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,309,346	△466,916
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,041	107,676
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△221,008	419,984
現金及び現金同等物の期首残高	4,478,684	5,480,567
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,257,675	5,900,551

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第2四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった、(株)ホンダ自販タナカは同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更に伴い、当第2四半期連結損益計算書は、平成30年1月1日から平成30年9月30日までの9カ月間を連結しており、決算期を変更した(株)ホンダ自販タナカの平成30年1月1日から平成30年3月31日までの売上高は1,493,835千円、営業利益は64,409千円、経常利益は64,486千円、税引前四半期純利益は64,482千円であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	7,987,938	6,788,017	4,817,166	—	325,308	19,918,429	—	19,918,429
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,900,420	—	143,994	—	171,091	2,215,506	△2,215,506	—
計	9,888,359	6,788,017	4,961,160	—	496,399	22,133,936	△2,215,506	19,918,429
セグメント利益又は 損失(△)	△27,532	432,580	508,657	△16,988	20,824	917,541	170,123	1,087,665

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	917,541
セグメント間取引消去	112,743
棚卸資産の未実現利益の調整額	32,359
有形固定資産の未実現利益の調整額	25,020
四半期連結損益計算書の営業利益	1,087,665

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(連結子会社の決算日の変更)

連結子会社タナカ・プレジジョン(タイランド)カンパニーリミテッドは、平成30年3月期より決算日を12月31日から3月31日に変更しており、当第2四半期連結累計期間は平成29年1月1日から平成29年9月30日までの9カ月間を連結しております。平成29年1月1日から平成29年3月31日までの報告セグメント「タイ」における外部顧客への売上高は1,678,933千円、セグメント利益は154,797千円であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	9,819,302	5,695,892	3,488,262	—	493,283	19,496,740	—	19,496,740
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,585,806	58,480	65,711	—	258,604	1,968,602	△1,968,602	—
計	11,405,108	5,754,372	3,553,973	—	751,887	21,465,343	△1,968,602	19,496,740
セグメント利益又は 損失(△)	210,864	△98,395	443,123	△9,664	124,954	670,882	41,187	712,069

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	670,882
セグメント間取引消去	26,109
棚卸資産の未実現利益の調整額	△6,850
有形固定資産の未実現利益の調整額	21,928
四半期連結損益計算書の営業利益	712,069

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(連結子会社の決算日の変更)

連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に記載のとおり、連結子会社(株)ホンダ自販タナカは、第1四半期連結会計期間より決算日を12月31日から3月31日に変更しております。この決算期変更に伴い、当第2四半期連結累計期間は平成30年1月1日から平成30年9月30日までの9カ月間を連結しており、決算期を変更した連結子会社の平成30年1月1日から平成30年3月31日までの報告セグメント「日本」における外部顧客への売上高は1,490,945千円、セグメント利益は73,526千円であります。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。